

あなたとまちをつなぐ広報紙



December 2020

12

VOL.189

広報 きんこう



KINKO TOWN
PUBLIC RELATIONS



特集

後世に継ぐ
開拓魂

与論町との姉妹盟約から半世紀

第二の故郷を求めた開拓団の歴史

終戦の翌年、満州を追われた与論開拓団。故郷与論はアメリカの統治下となり戻ることができず、第二の故郷を求めて、田代盤山に入植しました。先遣隊 20 名の炊事班として当時 16 歳で入植した有馬芳子さんに、当時の話を伺いました。



日本の敗戦から75年。

戦後に生まれた国民が8割を超え、

戦争を知らない世代には他人事になりつつあります。

家族を残し、戦場に散った尊い命。

当時の体験を語り継ぐ人が年々少なくなる今、

二度と同じ過ちを犯さないためにも、

先人の歴史に目を向け、体験者の肉声に触れ

後世に語り継がなければなりません。

75年前の夏、多くの国民が絶望し

打ちのめされました。

しかし、懸命に前を向き

「生きるため」に立ち上がります。

時代に翻弄された与論開拓団が満州で迎えた敗戦。

その翌年、第二の故郷を求めて田代盤山に入植します。

忘れることができない昭和21年7月18日。

この日をきっかけに田代と与論はつながり、

新たな歴史を刻むこととなります。

昭和44年6月7日に結ばれた両町の姉妹盟約。

それから半世紀もの長きに渡り交流は続きます。

あまり語られることのない開拓団の歴史。

しかし、語り継がなければならない真実があります。

失われた多くの尊い命、

先人たちが築いた歴史の上に、

私たちは生きています。

満州から引き揚げた与論開拓団のうち165人が新たな故郷を求めて田代大原を開拓。
不十分な道具で少しずつスギや雑木を伐採し、株間を山鍬で開墾しました。

第二の故郷を求め、未開の大陸に架けた虹

明治の与論はチフスやコレラ、天然痘などの悪疫で千数百人を超える死者を出しました。さらに度重なる台風や干ばつによる食料不足。集団移住を余儀なくされた島民は、「口之津や満州に「第二の故郷」を求めました。

昭和7年、日本の陸軍部隊「関東軍」によって現在の中国東北部に建国された満州国。当時の日本は世界恐慌のあおりを受け、深刻な経済不況に陥っていました。とくに農村経済を支えていた養蚕業は大打撃を受け、農家は借金を背負い、町や村も多くの負債を抱えていました。

農村地域の経済再建、都市部の失業者対策として、昭和11年から本格的に進められた「満州農業移民百万戸移住計画」。移民による満州国の経営、農村地域の過剰人口問題の解決、疲弊した農村経済の立て直し、食料増産なども目的とされ、20年間で5百万人の移住を目指し、政府は国策として押し進めました。

しかし、その背景には満州国の支配や防衛といった軍事的な目的もあり、日本の戦況悪化や、ソ連軍侵攻など、結果として約27万人の開拓団のうち8万人以上が亡くなったと言われています。



「食料増産、お国のために——」
第二の故郷を求めた苦渋の決断

与論島は奄美諸島で一番小さな島で、高台でも標高90mと平らな島です。山や川はなく、周囲が約23kmと車なら30分ほどで1周できます。

「船からだど分りにくい、飛行機から見ればどれだけ島が小さいかよく分かる」と話す山田榮一さんも、与論から満州へ移住した開拓団の一人。その割に昔から人口が多く、口之津や三池に千数百人を移住させた明治の集団三池炭鉱移住後も、減るどころか増え続け、昭和10年代には人口が8千人を超えていました。

村当局が三池に続く「第二の集団移住」を考えていた頃、国の手によって本格的に進められたのが満州移民



Interview
盤山自治会
山田 榮一 自治会長

3歳で与論島から満州へ移住。敗戦後、田代盤山へ姉2人と入植した。現在は自治会長を務め、開拓団の歴史を語り継ぐ。

計画でした。その頃の農村は不況のあおりで生活が苦しく、都会へ出た若者も失業して帰ってくる時代。耕地面積の少ない与論島民は、政府から「満州へ行けば広大な土地を分け与える。渡航費用も出す」と進められ、第二の故郷を求めて分村移住という苦渋の決断を強いられました。

移住した翌年に迎えた日本の敗戦

与論開拓団が満州に入植したのは昭和19年の春から秋。国策として押し進められた「満州開拓集団移民」が始まった昭和7年が第一次試験移民だったことから、与論開拓団は12年も経過してからの開拓団でした。翌年8月に日本は敗戦を迎え、満州を追われる歴史からみても、与論開拓団はあまりに「遅すぎる開拓団」だったのです。

しかし、これだけ遅い入植の割に受入体制は整っておらず、住宅はおろか、衣類や食料にも不自由していました。飲み水は、濁ったため池から汲んだ水をろ過したもので、塩分も多く不衛生な環境。「食料増産。お国のため——」の美名の割には、戦時中とはいえ、あまりにひどい受入体制でした。



昭和56年に、田代入植35周年を記念して発行された「盤山開拓三十五年の歩み」。開拓当時の思いを受け継ぐため、先遣隊長の手記や当時の写真も掲載している。

入植記念日の7月18日に毎年集まり黙とうを捧げている。「今年は新型コロナの影響で集まれなかった。来年は入植75年目。夏に向け準備を進める」と榮一さん。



写真は入植70年の式典で撮影したもの



盤山公民館に続く道路沿い約2kmに植栽された1万2千本を超えるアジサイ。開拓団の一員として故有馬功氏が、盤山を訪れる人たちの心を和ませたいと植え始めた。

入植35周年記念事業で建てられた記念碑。公民館敷地内の小高い丘に公園を整備し、慰霊碑も建てられた。満州開拓から盤山入植までの歩みや、第13次与論開拓団の名前が刻まれている。



錦江町と与論町 姉妹盟約までの歩み

人口過密により満州への分村計画を立てられ、昭和19年に130戸が満州国錦州盤山に入植しました。翌年には終戦を迎え、日本へ引き揚げるようになりますが、故郷与論島はアメリカの統治下となり帰島することができません。そこで内地開拓を目指し田代大原地区への入植を決めました。

満州の盤山へ分村のため入植
戦時下、与論島は人口過密対策として移住を計画。二度目の移住先が満州国(現在の中国)でした。

敗戦後に田代大原へ入植

敗戦後、与論島はアメリカの統治下に置かれていたため帰島できず、第二の故郷を求めて田代へ。

田代町と姉妹盟約を締結

入植をきっかけに交流が始まり、23年後の昭和44年6月7日に、与論島で姉妹盟約を締結しました。



花火や市中パレードで島民から盛大な歓迎を受けました。式典で両町長が調印。1,000人以上が詰めかけ祝賀会が行われました。

「少年の船」で交流が始まる

田代から52名、与論から45名の子どもたちが「少年の船」で互いの町を訪問。友好の絆を深めました。

姉妹盟約20周年で田代へ来町

20周年を記念して与論町から10名が田代に来町。同年に与論町で記念式典が行われ、固い握手で限らない友好と交流を確認しました。

錦江町と与論町が姉妹盟約締結

入植60周年となる平成18年6月7日に、錦江町と与論町があらためて姉妹盟約を締結。これまでと変わらぬ、揺るぎない絆と交流を誓って、両町長が署名しました。



姉妹盟約の式典は与論町で行われ、本町から12名が出席。パレードや与論献奉で熱い歓迎を受けました。

与論町と初の町職員人事交流

交流事業として職員的人事交流が行われ、本町から牧原弘弥主事が2年間、与論町へ派遣されました。



家族と故郷へ帰る——。 生きることがすべてだった

「人間は1対1では殺さないから…」
母はそう何度も私に言い聞かせ、手を引いて一晩中逃げました。

↑後世に引き継ぎたいと芳子さんがこれまでの体験を記した手記、「私の人生論」。全39ページ。



与論開拓団の一員として祖父母と母、妹、弟、親戚の8人で満州へ入植した有馬芳子さん。当時14歳でしたが、敗戦により入植後わずか1年で満州を追われることになりました。その頃、沖縄や与論島を含む奄美群島はアメリカの統治下となり帰島できない状況。新たな土地を求め、ゼロからの再出発を余儀なくされました。当時の状況を、芳子さんへの取材と、手記をもとにお伝えします。

開拓団に届いた3日遅れの知らせ
日本敗戦の知らせが与論開拓団に届いたのは8月18日。3日遅れての知らせでした。すでに日本の敗戦を知った現地住民は、土地を奪われた恨みから暴民と化し、開拓団は逃げの間もなく、満州の住民らに襲撃を受けます。その頃、ソ連軍の満州侵攻に備え、開拓団の若い男性たちも戦場に召集されていました。開拓団に残っていたのは、そのほとんどが高齢者や女性、子どもたち——。

「抵抗もできず、すべての食料や家財、衣服が奪われました。武器を持った暴民の襲撃はさらに続き、逃げ場を失った人たちは、ため池で入

水自決を図りました。自決といっても、頭を押し込んで殺してもらったようなもの。地獄のようでした」。

日本へ帰国できたのは、敗戦の翌年6月2日。50人以上の自決に加え、引き揚げまでに40人以上の団員が栄養失調で亡くなりました。残った団員たちは、引き揚げ後の生活について考え始めます。「故郷の与論に帰りたいが、家や土地といった財産はすべて処分している。周囲の反対を押し切って移民した人もいて、帰りたいくても帰れない人が多かった。内地でもう一度、開拓をやり直すという声が自然と上がっていた」と当時の記憶を振り返ります。

犠牲を忘れず新たな地を求めて

与論開拓団は、昭和21年6月、満州から博多港を経由して鹿児島へ引き揚げました。当時、沖縄や奄美群島はアメリカの統治下に置かれていたため、密航以外に与論に戻る手段はなく、霧島や出水、川内などを候補に新たな入植地を検討。水と薪が豊富な田代に決めました。「与論でも満州でも、水と薪を得るのに苦労したからでしょう」と芳子さんは続けます。鹿児島市の収容所から20人

デラ台風 / ルース台風の襲来▶

昭和24年6月、鹿児島に上陸し九州を縦断したデラ台風。死者252人・行方不明者216人・負傷者367人の人的被害に加え、住家全壊1,410棟など甚大な被害を与えた。2年後に襲来したルース台風でも400名を超える死者を出した。

前を向き一歩ずつ集落を築いた

「芋、麦、陸稲、ソバとなんでも作りました。食事はアザミやクワの葉など食べられるものは石うす দিয়ে いて雑炊に。味付けはわずかな塩や味噌。ムカゴや茶がらも食べていた」と芳子さん。昭和23年には開拓農協を設立、24年には自力で水力発電を整備し、各戸の電灯や精米、製粉、製材用の電力も賄えるようになりました。さらにこの年、盤山青年団を結成。敬老会や演芸会を開催し、与論の唄や踊りで賑やかだったそうです。しかし、毎年のように台風被害を受け、昭和24年に襲来したデラ台風では死者3名、2年後のルース台風では住宅5戸が全壊。農作物の被害も甚大で、このまま農家を続けるか判断を迫られていました。



「とにかく生きること必死だった」と語る

Interview 森徳一さん（盤山自治会）

昭和21年 満州から鹿児島へ引き揚げ

昭和21年6月3日、博多港を経由して鹿児島の伊敷収容所に到着。

昭和22年 田代盤山に先遣隊が入植

昭和21年7月17日、先遣隊20名と炊事班が池田福利隊長の引率で収容所を出発し18日に入植した。

各班ごとに家畜を導入した

牛8頭と、豚7頭を導入し、作業班ごとに1頭ずつ割り当てた。

開拓農業協同組合を設立

盤山青年団の結成と国歌作成

24名で青年団を結成。町清之進組合長の「渴しても盗泉の水は飲まず」を合言葉に国歌も作成。年中行事も決めた。

昭和24年 水力発電で各戸に電気が通る

6kwの発電で、電灯や製材用に使った。

昭和24年 デラ台風 / ルース台風が襲来

デラ台風では3名の死者が出る

ゼロからの再出発 田代入植までの歩み



故郷の歴史を継ぐことが使命

限られた時間。次代へ引き継ぐ

度重なる台風被害を受け、このまま農家を続けるか迷っていた頃、畑の土が流れないように畔に植えていた、畦畔茶に目が止まります。台風被害も受けず、力強く新緑の芽をふいていました。「夫と

これだと思いました。その翌年、ヤブキタの改良品種の苗を分けてもらい、4人で30坪の畑に植え付けの始まりだった」と振り返ります。営農指導員に技術を教わり、昭和32年に盤山茶業振興会を結成。36年には初めての茶摘みが行われました。その翌年、全国茶共進会で二等を受賞するなど高い評価を得て品質の良さを

を実感します。その後、茶工場や病害虫の防除施設、電力供給など茶産地としての環境を整備。さらに、「全国家の光大会」で県代表として芳子さんが取り組みを発表し、全国1位となる農林大臣賞を受賞しました。「盤山は標高が高く、香り高い良質なお茶の栽培に適しています。集落全員の協働、団結のおかげで受賞できたと感謝しています」。

亡き母との約束を守るために――

「当時はとにかく食べることに必死でした。伐採した切株のあいだを山楯で耕して野菜を植えていきます。ホウレンソウの種をまき、初めて収穫したときは、畑にしゃがみこんで泣いたことを思い出します。母にも食べさせてあげたかった」と、

涙を浮かべ当時の心境を話します。雨が降ると集落の共同作業ができなため、2kmほど離れた営林署の山へ苗木を植えに行く日々。仕事のあとはリュックを背負い、小学校に通う妹と弟を持たせる弁当を作るため、地元の家を回って食べ物を恵んでもらいました。「田代の人たちには本当に感謝しています。でも、自分に親代わりができていくか毎日不安でした。苦しくても、何もなくても人に笑われないよう育てなければ。それが母との約束だったから――」。

今ある「平和」は先人からの贈り物

今年、戦後75年という節目を迎えた日本。太平洋戦争だけでも、3百万人を超える犠牲者を出したと言われています。「もう」ではなく「たった」75年前に起きた事実を忘れてはいけません。あれから日本は、戦争と無縁の平和を享受し、奇跡とも言える発展を遂げてきました。しかし、当時の体験を語れる人は年々減っています。戦争を知らない世代にとって、「あたりまえ」となっている平和。しかし、私たち一人ひとりが無関心のままでは、この平和を守ることはできません。歴史に目を



命と平和の重みを子どもたちに伝えている

写真提供：田代小学校

「戦争で多くの命が奪われました。私たちはその犠牲の上に生きています。あの時代を忘れることなく、永遠の平和が続くことを願っています」と語った芳子さん。命と平和の重み、そして故郷を求めた開拓団の歴史を語り継ぐことが使命と語る芳子さんは4年前、与論からの満州開拓、田代盤山への入植の歴史を綴った「私の人生論」を執筆。小学生に向けて開拓団の歴史を生きた声で伝えるなど、自信の思いを繋いでいます。戦争を知らない世代が、その記憶を心に刻み、次代の平和の道しるべになることを願う。

Interview
先遣隊の炊事を担当した
有馬 芳子 さん（盤山自治会）

14歳で与論島から満州へ移住。敗戦により満州を追われ、第二の故郷を求めて田代盤山に先遣隊炊事班として入植。90歳。



盤山青年団 団歌

有馬 芳子 作詞
山田 實 作曲

ああ若人よ我等こそ
第二の与論築くため
骨も命もこの土地に
埋める覚悟で働けば
いつか花咲く明日が来る

盤山青年団の団歌から一部抜粋

姉妹協約がつかないだ絆を受け継ぐ子どもたち

半世紀の時を超え

先人の思いはつながっていく

小さな島を襲った新型コロナウイルスのクラスター。来島自粛という非常事態の対応に追われる与論島の人たちを思い、自分たちができることを必死に考え、行動した子どもたちに話を聞きました。

与論中学校の生徒の皆さんへ

与論町は私たちが暮らしている田代と昔から交流があり、現在も夏休みに小中学生が訪問させていただくなど繋がりがあります。訪れた小中学生は、美しい海での様々な活動をはじめとする貴重な体験や与論町の方の温かいおもてなしが心に残り、一生の思い出ができた大変感謝しています。さて、今回、お手紙を書かせていただいたのは、与論町が新型コロナウイルスの影響で困っているというニュースを聞き、縁ある与論町の与論中学校の皆さんと交流することで、お互いに新型コロナウイルスに負けない元気を出し、中学校生活を乗り切ることができたらと考えたからです。

田代中学校は、昨年度の3月2日からの約1か月間、今年度の4月22日から約3週間、学校が休校になりました。夏休みは8月1日から31日までの短縮となりました。卒業式は卒業生のみ、入学式も一部省略で行われました。部活動は多くの大会が中止となり、最後の地区総体もできませんでした。私は野球部の主将をしていましたが、なぜ自分たちの時にという正直悔しい思いがあります。でも、苦しいのは私だけではないこと、一緒に悩み、涙した仲間や先生がいること、何よりこの経験は絶対無駄ではないという強い思いで、乗り越えることができました。

2学期は、体育大会、文化祭、延期になっていた修学旅行等があります。通常通りではなく、縮小や変更が出てくるかもしれません。そのような中でも、田代中の仲間と協力して頑張りたいと思います。

きっと与論中学校も同じように、今までも多くの行事が変更になったり、今後も変更が出たりすることもあると思いますが、お互い新型コロナに負けずに、ぜひ乗り越えていきましょう。早く終息して欲しいですが、その間、私たち中学生が元気な姿を見せて、地域の皆さんにもエネルギーを届けたいですね。最後までお読みいただきありがとうございます。

錦江町立田代中学校 3年 生徒会長 徳永 莉玖



Interview

田代中学校 3年 徳永 莉玖 さん(前生徒会長)

田代中の生徒会を代表し、与論中学校の生徒に向けてメッセージを送った前生徒会長の徳永くん。「自分たちも同じ立場ならきっと不安。少しでも支えになれば」と思いを話してくれました。

田代中学校の皆さまへ

お返事が遅くなり申し訳ありません。先日は心温まるお手紙を送っていただき、ありがとうございます。とても嬉しかったです。与論島では、7月の新型コロナウイルスの件はひとまず落ち着き、日常を取り戻しています。そちらはいかがでしょうか。田代中学校がある地域も大変ではないでしょうか。

与論中学校では生徒集会を開催して、皆さんからのお手紙を紹介させていただきました。その後の感想では、多くの生徒が同じように行ってきたから、私たちが励ましてくれる気持ちに感動し、事が変更されるなかから、私たちに励ましてくれる気持ちに感動し、一緒にこの状況乗り越えていきたいという思いを抱いていました。

与論島には中学校が1校しかなく、他校の生徒会との交流が難しい状況がありますが、今回、姉妹町というご縁で交流し、寄り添ってくれる中学校があることを知り、とても心強かったです。

私たちは、11月上旬にある文化祭に向けて準備をしています。皆さんの中学校でも文化祭が行われる時期でしょうか。与論中では、発表日を学年ごとに分散する形式で行われます。形式は違いますが、発表に込める思いは変わらず、どの学年も昼休みや放課後を利用して劇やエイサーなど一生懸命取り組んでいます。

3年生にとっては中学校最後の文化祭なので、実施できることに感謝し、観てくれる方を元気にできるよう頑張りたいです。田代中学校の文化祭も無事開催できることを祈っています。

最後になりますが、今回は本当に私たちのことを心配してくださってありがとうございます。新型コロナウイルスに負けずに頑張ってください。そしてこれからも引き続き田代中学校と交流できることを楽しみにしています。

与論町立与論中学校 生徒会代表 3年 吉田 莉萌

寄り添うことで乗り越えられる

今年7月、与論島で新型コロナウイルスによるクラスターが発生。町では来島自粛を呼びかけるなど緊急の対応がとられました。人口5千人ほどの小さな島に感染症指定医療機関はありません。さらに3割以上が重症化

スクの高い65歳以上。住民たちの間には大きな不安が広がりました。白い砂浜と透明な海から「東洋の真珠」とも言われ、年間7万人の観光客が訪れる与論島。特に夏休みだったこともあり、来島自粛は観光関係者の経営に大きな打撃を与えました。また、小中学校も臨時休校に追い込まれるなど、島全体が目に見

えない敵の恐怖に生活は一変。小さな島で起きた前例のない事態は新聞やテレビで大きく報道されました。「少しでも自分たちができること」を考えた錦江町の子どもたちは手紙に思いを込め、やりとりを始めます。苦しいとき、不安なときこそ支え合う。気持ちを伝え、寄り添ってくれ

る人がいることを知ることが、前を向く原動力になるはず。

Interview

与論中の生徒と手紙で交流 苦しいときこそ支え合う

小学生のときトワイライト事業で与論島を訪れました。空と海がとても青く綺麗だったことが印象に残っています。ただ、それ以上に受け入れてくれた島の人たちの温かさが嬉しかったことは今も忘れません。今回、手紙を書いたのは、そんな与論島で新型コロナウイルスが発生し、同じ中学生が休校や行事自粛など困っていると聞いたからです。もし自分が同じ立場なら、どんなに心細いか、不安が考えました。今、自分たちができることは、手紙を送ることくらいですが、この事態を乗り越え、収束したら交流を深めたいです。

与論の学校給食に大原のもち米が！ 大原小の児童がもち米届ける

大原小の全児童14名が春から育てた、もち米25kgを与論の小学校へ届けました。新型コロナによる休校や行事の相次ぐ中止に悩む姉妹町の子どもたちを応援したいとメッセージも同封。水田のない与論島の小学生に栽培の様子も分かるよう写真も添えて思いを伝えました。収束して会える日を願って。



Interview

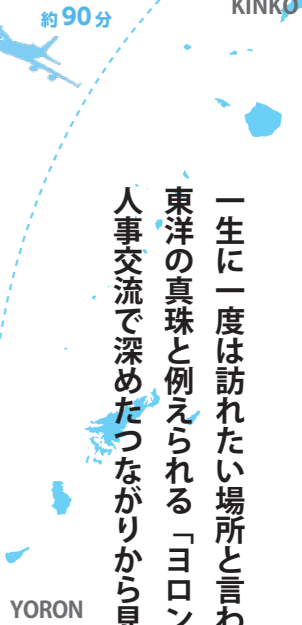
写真左から6年▶野口美羽さん、5年▶岩切和博くん、谷口琉依くん、宮田蓮くん

ヨロンパナウル王国を紹介

美しい自然はもちろん歴史や文化、そして人が魅力のヨロン



写真提供▶一般社団法人 ヨロン島観光協会



一生に一度は訪れたい場所と言われる与論島。東洋の真珠と例えられる「ヨロンブルー」と、人を想う「誠の島」。人事交流で深めたつながりから見えた与論の魅力をも2人に聞きました。

錦江町と
姉妹町の
ヨロンを知る

450年以上続く与論十五夜踊り
国指定重要無形民俗文化財で、セリフはすべて与論の古い方言。竹と紙で作った大きな仮面を使うのが特徴。



Interview

平成27年4月から2年間
与論町と職員人事交流が実現

交流で深めた人とのつながり
錦江町役場 教育課 牧原 弘弥 主事

平成27年4月からの2年間、与論町役場へ派遣。初年度は教育委員会で学校教育を担当し、翌年は商工観光課で観光を担当した。国指定重要無形民俗文化財「十五夜踊り」の踊り子や、サンゴ祭りの司会を務めるなど歴史や文化、地域行事を通じて交流を深めた。

与論島と聞いて真っ先に思い浮かぶのが、青い空と白いサンゴ礁。あまりの美しさから「一生に一度は訪れたい場所」とも言われています。60以上あるビーチでも特に有名な百合ヶ浜。大金久海岸の沖合に突如現れる白い砂浜は、春と夏の中潮から大潮の干潮時だけ見ることができ、奇跡の砂浜です。さらに、透明度の高い海で多くのマリンスポーツを楽しむことができます。年間7万人以上の観光客が訪れる有数のリゾート地。映画やドラマなどの撮影地としても有名です。

「観光の島というイメージがありますが、与論の魅力はそれだけではありません。2年間で感じたことは、心からのおもてなし文化。あの人に会いたいと訪れるリピーターの多さに、与論の本当の魅力があるのでは」と人事交流を振り返る牧原主事。

それを裏付けるように、毎年3月

に開催され、日本一楽しめるマラソンと言われるヨロンマラソンには、離島にも関わらず、1,000人を超える参加があります。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で中止となり、来年3月も中止が決定しました。「残念ですが、密を避けて与論島を楽しんでもらえるイベント、SHIRIMARUNを2月に企画している」と紹介してくれた与論町役場の坂元課長補佐。まるで天国と称される、与論島の魅力にぜひ触れてみては。



参加者数1,000人超えの人気ぶり
ヨロンマラソン

毎年3月に開催され、1,000人以上が参加する人気イベント。与論の絶景を見ながら島民の温かいおもてなしを受けることができる。



映画ロケ地やドラマの撮影スポット
映画「めがね」のロケ地にも
独特な世界観と映像美で、疲れた現代人の心を充電する癒し系映画「めがね」。撮影地のヨロン島には、今でも多くのファンが訪れます。

青年団主催！与論島最大の夏祭り
ヨロンサンゴ祭り

与論青年団が企画・運営する夏祭り。船のレースや青年団手作りのサンゴファイターが登場。島唄やエイサーで大盛り上がり夏祭り。



お土産品として大人気の
ヨロン定番「もずくそば」

与論島の名産であるモズクを使った島の名物料理「もずくそば」。ふんわりと磯の香りが漂う素朴な味は、お土産品としても大人気。



伝統の与論献奉
黒糖焼酎 島有泉

奄美群島内の5島でのみ製造が許可されているという黒糖焼酎、島有泉。仕込みと割水にサンゴ礁からできる与論島の地下水を使用し、すっきりした味わいが人気。伝統の与論献奉にも欠かせない黒糖焼酎です。



60を超えるヨロンの美しいビーチ
幻の白い砂浜「百合ヶ浜」

白い砂浜と透き通るエメラルドブルーに輝くグラデーションの海は「天国に一番近い楽園」と呼ばれています。大潮の干潮時に現れる百合ヶ浜上陸ツアーも人気で、「星砂を歳の数だけ拾えば幸せになれる」という言い伝えも！



島の東側にある大金久海岸から、沖合い1.5キロに出現する幻の白い砂浜が人気。

島という独特な環境から生まれた文化ではないかと推察しています。文化は島民性の表れであり、来島する人や観光客の好感度を上げリピーターに繋がっています。また会いたい、また帰ってきたいと思えるところが与論島の魅力のひとつ。美しい自然や絶景はもちろんですが、与論島の人に会いに、ぜひ一度は訪れてもらいたい場所です。



来年3月はヨロンマラソンが開催できない代わりに「ヨロンSHIRIMARUNキャンペーン」を開催！2/1～2/28に来島された方にランニングと観光を楽しんでもらうお得なプランです。くわしくは22ページに掲載！

人事交流で錦江町に派遣された
与論町役場 町民福祉課 坂元 守 課長補佐

お買い物は
マスク着用で！

観光 & 物産館

観光施設や物産館の年末年始営業

☎観光交流課 ☎ 28-2488



花瀬でんしろう館

年末▶ 12/26 ㊤ 16:00 まで

年始▶ 1/7 ㊤ 9:00 から

☎ 25-3838



花瀬バンガロー村

年末▶ 12/26 ㊤ 16:00 まで

年始▶ 1/7 ㊤ 9:00 から

☎花瀬でんしろう館 25-3838



花瀬オートキャンプ場

年末▶ 12/26 ㊤ 16:00 まで

年始▶ 1/7 ㊤ 9:00 から

☎花瀬でんしろう館 25-3838



道の駅 錦江にしきの里

年末▶ 12/30 ㊤ 18:00 まで

年始▶ 1/4 ㊤ 8:30 から

☎ 22-0831



トロピカルガーデンかみかわ

年末▶ 12/31 ㊤ 18:00 まで

年始▶ 1/3 ㊤ 12:00 から

☎ 22-0318



大滝の茶屋

年末▶ 12/27 ㊤ 14:00 まで

年始▶ 1/7 ㊤ 11:00 から

☎ 22-2120



ふる里館

年末▶ 12/31 ㊤ 14:00 まで

年始▶ 1/5 ㊤ 8:00 から

☎ 22-2100

令和3年 消防出初式

令和3年錦江町消防出初式を1月6日に開催しますのでぜひご覧ください。消防団員による市中パレードは田代JAガソリンスタンド前から式典会場まで行います。



令和3年 1月6日 ㊤

市中パレード▶ 10時～

式典▶ 10時30分～正午
(受付：9時30分～)

場所▶ 田代中央グラウンド

☎総務課 ☎ 22-0511



錦江町 成人式

新型コロナの
感染防止対策に
ご協力ください！

新成人の新たな門出を祝う成人式を開催します。新成人の皆様はもとより、多くの町民の皆様のご来場を心よりお待ちしております。当日は式典終了後に記念撮影などもあります。



令和3年 1月3日 ㊤

時間▶ 10時～正午 (受付：9時から)

場所▶ 錦江町文化センターホール

新成人の現住所か、実家宛に案内文を送付しています。届いていない場合はご連絡ください。



☎教育課 ☎ 22-0517

教育施設の利用 & 予約

年末年始は利用できない施設がありますのでご注意ください。

☎【予約受付】 年末は12月28日㊤まで、年始は1月4日㊤から



総合交流センター ㊤12/29 ㊤～1/3 ㊤

生涯学習センターなど ☎教育課 ☎ 22-0517

保健センター ☎保健福祉課 ☎ 22-3044



文化センター / 池田・大原学習センター

㊤12/29 ㊤～1/3 ㊤ ☎教育課 ☎ 22-0517



総合運動公園 / 田代中央運動場 / 神川地区公民館等

年末年始も利用できます ☎教育課 ☎ 22-0517

ゴミ収集 & 持込

☎住民税務課

☎ 22-3039

ゴミ分別収集カレンダーのとおり回収します。年末は各家庭から出されるゴミなどで受入先の混雑が予想されますので早めの持込みをお願いします。し尿汲み取りの年内受付(南大隅衛生社 ☎ 22-0078)は12月21日㊤まで、年始は1月5日㊤からです。



肝属地区清掃センターの受入状況 ☎ ☎ 0994-63-0168

時間▶ 8:30～16:30

[12:00～13:00 受入不可]



大根田最終処分場の受入状況 ☎ ☎ 0994-28-2888

時間▶ 8:30～16:30 ※不燃物のみ受入可

[12:00～13:00 受入不可]



12月											1月					
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○

臨時休業日

回収日や分別など
便利なおみアプリ



☎ 〇み分別アプリ
左のQRコードから無料でダウンロード可能

12月											1月					
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○

2021年版鹿児島県民手帳を販売中

販売期間▶ 12月18日 ㊤ まで

政策企画課、支所住民生活課で販売しています。在庫がなくなり次第終了。「ブックセンターひろくま」「ファミリーマート大根占城元店」「ローソン錦江神川店」でも販売。

サイズ▶ 縦 150mm × 横 85mm

色種類▶ 赤と黒の2種類

価格▶ 税別 500円

☎政策企画課 ☎ 22-3032



鹿児島
県民手帳

門松カード

門松カードの売上金の一部は緑化推進事業に活用されます。下記の場所で購入できますので現金を持参してご購入ください。

販売期間▶ 12月25日 ㊤ まで

価格▶ 1組(2枚) 20円

販売場所▶ 本庁産業振興課 / 支所産業建設課
(☎ 22-3036) (☎ 25-2511)



保健福祉課 ☎ 22-3042

令和3年度の保育園入園・継続申込み
申込書の提出期限は 1/15 まで

令和3年度からの保育園入園を希望される方は、1月15日☎までにお申込みください。申請書類は役場や町内各保育園に設置してあります。現在、通園している方には12月中旬に申請書類を送付する予定です。通園中の方も申請手続きが必要となりますので、忘れずに手続きをお願いします。



受付期間 12月14日☎～令和3年1月15日☎

入園条件 [保育を必要とする事由があること]

- ① 令和3年4月1日現在で0歳から5歳の児童
- ② 保護者の就労や病気、病人の看護、妊娠などの理由により家庭で十分な保育ができない場合

提出書類 ▶ 利用申込書・勤務(予定)証明書ほか

提出先 ※在園児は利用中の保育園に提出できます

▶ 本庁保健福祉課・支所住民生活課・各保育園

令和3年4月1日以降に移行予定の内容も含めて掲載していますので変更になる場合があります。また、各施設の状況は12月1日現在のもので、申込者数によっては希望に添えない場合があります。詳しくは保健福祉課、住民生活課、各保育園にお問合せください。



法輪保育園

定員 20名 ☎ 22-0010

開所時間 ▶ 7:00~19:00

延長保育 ▶ 18:00~19:00



めばえ保育園

定員 20名 ☎ 22-0768

開所時間 ▶ 7:00~18:00

延長保育 ▶ なし



認定こども園 田代こども園

定員 40名 ☎ 25-2037

開所時間 ▶ 7:00~19:00

延長保育 ▶ 18:00~19:00



認定こども園 大根占幼稚園

定員 40名 ☎ 22-1233

開所時間 ▶ 7:00~19:00

延長保育 ▶ 18:00~19:00

※ひかり保育園は令和3年3月で閉園します

未来づくり課 ☎ 25-1001

大好評の「錦江町ふるさと便」第2弾！
12/25☎まで送料無料 町民限定

特産品カタログ第2弾「錦江町ふるさと便」が完成し、11月の自治会使送便で全戸に配布しています。12月25日☎の注文まで**送料無料**。この機会にふるさとの味を贈ってみてはいかがでしょうか。

錦江町ふるさと便に掲載している**25店舗**はコチラ！

掲載店 25店
厚ヶ瀬精肉店 / 内門精肉店 / 仮屋ファーム / 南州農場 / 禧明館 / ふる里館 / 〇我利多 / 鶴瀬水産 / 矢野蒲鉾 / ほりうち / うんめもの会 / 甘宮 / N / 川野食品 / ホテルたけや / 浜田農園 / にしきの里 / 虹の笑 / 原製菓舗 / 菓心まとはら / 城下製茶 / 新鮮倶楽部おおやま / 毛下酒店 / 山南酒店 / 花千手



「ふるさと便カタログ」に掲載がない場合も、ふるさと納税の返礼品は送料無料

商品掲載カタログは
錦江町ホームページ
でもご覧いただけます



政策企画課 ☎ 22-3032

第2次錦江町総合振興計画を全面改訂
計画に反映する意見を公募

町の最上位計画になる「第2次錦江町総合振興計画(全面改訂版)」の策定に向けて皆様の意見を反映させるためにパブリックコメント(意見公募)を行います。計画(案)を令和3年1月20日まで閲覧できますので、ご意見をお聞かせください。

計画(案)の閲覧期間 令和3年
12月21日☎～1月20日☎

閲覧場所

本庁 政策企画課・住民税務課 / 田代支所 住民生活課 / 錦江町ホームページ

意見の提出方法 所定の様式に住所・氏名・連絡先・意見を記入して提出してください。

持参 ▶ 本庁政策企画課、支所住民生活課
郵送 ▶ 〒893-2392 錦江町城元 963番地 (錦江町役場政策企画課 宛)
FAX ▶ 0994-22-1951
メール ▶ seisaku@town.kinko.lg.jp



産業振興課 ☎ 22-3034

農業用のビニールやフィルムを回収
廃プラ類の回収日は 12/22 ☎

農業用廃プラスチック類を回収します。回収品目によって容器内洗浄や製品の結束などの決まりがありますので、事前に確認や準備をお願いします。

日時 ▶ **12月22日☎** 8:30～14:00

場所 ▶ JA 鹿児島きもつき ※当日は片側通行です
なんぐう農業管理センター(花ノ木)

回収品目 ▶ 処理料金は町ホームページに掲載

塩化ビニール / ポリエチレンフィルム / ポリ製肥料袋 / プラスチック容器 / ハウス用資材 / 飼料用ラップ / ローリータンク / ポリ製飼料袋 / 育苗箱 / その他農業用廃プラ / 土壌消毒剤空缶(金属製)



↑ 錦江町 HP



住民税務課 ☎ 22-3037

12月は県下一斉「国保税滞納整理月間」
税金 納税推進と滞納処分など強化

12月は、国保制度を支える貴重な財源である国保税の納付推進として、「県下一斉国民健康保険滞納整理月間」と定めています。広報紙6月号に掲載しましたが、錦江町の医療費は年々増え続け、国保税の滞納は制度運用に支障をきたすこととなります。また、納期内に納付している方との公平性が保てませんので納期内納付にご協力ください。

12月は催告や徴収を強化します

未納者に対して、税務職員による電話による催告や自宅への徴収を行いますのでご協力ください。

☎ 住民税務課 ☎ 22-3037 / ☎ 住民生活課 ☎ 25-2511

納付が困難な場合 ▶ やむを得ない事情で納付が困難な場合は、納付しないのではなくお早目にご相談ください。滞納している場合 ▶ 再三の催告

にも応じず、納税に対する誠意がみられない方に対しては、財産調査を行い預貯金や給与などの差し押さえを行います。



住民税務課 ☎ 22-3039

75歳未満のマイナンバーカード未取得者へ
今月から交付申請書を順次送付

マイナンバーカードを取得していない75歳未満の方を対象に、12月下旬から翌年3月にかけてQRコード付きの交付申請書一式を順次送付します。同封する返信用封筒での郵送申請や、スマホ・パソコンからの申請もできますので、ぜひご確認ください。

マイナンバーカード ※交付・更新手数料は無料

マイナンバー・氏名・住所・生年月日・性別が記載された顔写真付きのカード。行政手続きでの本人確認書類や口座開設にも使え、今後は健康保険証としても利用できるようになる予定です。

※紛失等による再発行は1,000円の手数料が必要。

令和2年7月 ▶ マイナポイント申込みスタート
キャッシュレス決済でチャージや買い物をする、上限5,000円分のポイントがもらえるサービス
(※事前にマイナポイントの予約や申込みなど手続きが必要)

令和2年9月～令和3年3月
▶ マイナポイント付与スタート **最大25% 5,000円分のポイント還元**

令和2年12月～令和3年3月
▶ マイナンバーカード交付申請書を順次送付

令和3年3月(予定) ▶ 健康保険証の利用開始

令和3年秋ごろ(予定)
▶ 自分の薬剤情報や特定健診情報を確認可能に

錦江町商工会 ☎ 22-2521

4,000円で5,000円分のお得な食事券
錦江町GOTO イート販売開始

お得なプレミアム食事券を来年1月末まで販売中。

販売場所 ▶ 錦江町商工会本所 / 田代支所

販売金額 ▶ 1冊4,000円(額面5,000円)

[500円券×10枚・1人1日5冊まで購入可]

使用期限 ▶ 令和3年1月31日まで **売り切れ次第終了**

問合せ先 ▶ 錦江町商工会 ☎ 22-2521

利用店 全14店 錦江町の利用店!

禧明館 / 〇我利多 / さかえ / ホテルたけや / 居酒屋和人 / やぶれ茶屋 / のりちゃん亭 / 大滝の茶屋 / 虹の笑 / よろっで / トロピカルガーデンかみかわ / 鹿児島おかえり市場 / 花瀬川苑 / KINKO ☆ BASE



「魔王」300本分の寄付の使い道決まる 子供たちがお礼のメッセージ持参

ふるさと納税返礼品として出品された「魔王」300本分の売上が今年6月に白玉醸造(株)から寄付され、学校給食費と電子黒板導入費の一部に充てられました。11月25日、町内8小中学校の児童生徒が書いたお礼の手紙を代表3人が持参。「導入する電子黒板を活用して勉強を頑張ります」と感謝の思いと決意を伝えました。



大根占小6年の伊井彩花さんと谷口碧さん、錦江中2年の横山知弘さんが、各学校の児童生徒から預かった手紙やメッセージを代表して届けました。

「包丁は引いて薄く切る。寝かすと甘くなると教わった」と大原小5年の岩切和博くん。調理後の講和ではさらに知識を深めていました。



漁協青壮年部が「おさかな料理教室」 特産のカンパチを自分の手で調理

魚離れが進む子どもたちに、魚や海の魅力を知ってほしいと、漁協青壮年部が毎年開催している「おさかな料理教室」。今回は新型コロナ対策として3日間に分けて開催されました。11月27日には田代小と大原小の児童13名が指導を受けて、カンパチを刺身や唐揚げに調理し、新鮮なカンパチを満面の笑みで頬張っていました。

「まじめで几帳面な日本人はうつ病リスクが高い。特に男性は悩みを打ち明けられないので危険。まずは誰かに相談して」と訴えた金坂先生。



「人間関係と心の健康」テーマに講演 ありのままの自分を認めること

11月28日、「人間関係と心の健康」をテーマに、安田女子大学心理学部の金坂弥起先生を招いて自殺予防講演会を開催しました。講演では心理学を交えながら「0か1ではなく、その間で折り合いをつけることが大切。ストレス解消方は人それぞれ。まずは自分の癖を知ることから」と参加した190人の心に訴えました。

「いい肉の日」にちなんで舞桜豚ふるまい 仮屋ファームが豚肉40キロ提供

給食用食材に、(有)仮屋ファームから舞桜豚40kgが提供され、11月30日に町内8小中学校で「舞桜豚の甘辛丼」約600食がふるまわれました。神川小学校では4時間目を利用し、舞桜豚について学習。給食時には校内放送で、「豚肉を食べて寒い冬を乗り越えて」と代表の仮屋順平さんからメッセージが贈られました。



「やわらかくておいしかった!」と、終始笑顔で話してくれた神川小2年生の3人。左から石窪希珂さん、小園隆幸くん、福園仁芽くん。



やまなか協議会が悪疫退散願い 大輪の打上花火が石畳彩る

11月28日、午後6時30分からの5分間、花瀬川石畳で新型コロナの収束を願う花火が打ち上げられました。例年、8月に開催している「やまなか音楽会」も中止に追い込まれましたが、少しでも地域を盛り上げたいと広く告知をせず悪疫退散をテーマに開催。子どもたちが2,000本を超えるキャンドルを並べてアマビエを作成し、冬空を彩る花火を見上げ早期収束を願いました。

戦後75年 思いを馳せ冥福を祈る 戦没者・殉職者合同追悼式を開催

11月20日、町総合交流センターで行われた「戦没者・殉職者合同追悼式」に72名が参列し、黙とうを捧げて亡くなられた方々への冥福を祈りました。式辞では、木場町長が「戦争の悲惨さ、平和の尊さを次の世代に引き継ぐことが使命」と追悼の言葉を述べ、参列した遺族などが、献花台に菊の花を手向けて追悼しました。



献花台の前では涙ぐむ遺族も見られました。多くの犠牲の上に築かれた今の平和な暮らし。平和の尊さを後世に伝える必要があります。

防火パレード後に、和太鼓演奏も披露した法輪幼年消防クラブの園児たち。「私たちは火遊びをしません!」と誓いを立て、大きな声で宣言しました。



火災の発生しやすい季節を前に注意喚起 幼年消防クラブが沿道で呼びかけ

11月11日に法輪幼年消防クラブが、13日に田代幼年消防クラブがそれぞれ防火パレードを行い、火災の発生しやすい季節を前に注意を呼びかけました。法輪幼年消防クラブでは鎌田麗奈ちゃんを先頭に11名が参加。「火の用心」の横断幕を手に拍子木を打ち鳴らし、沿道の住民に大きなかけ声で力強く火災予防を訴えました。

年金生活者支援給付金

住民税務課 ☎ 0994-22-3039
 住民生活課 ☎ 0994-25-2511
 鹿屋年金事務所 ☎ 0994-42-5121

日本年金機構が10月13日以降
 送付した年金生活者支援給付金の
 支給該当者に係る簡易な請求書
 (はがき型)等の未請求者に対し
 て、1回目の再勧奨として簡易な
 請求書を再送付しています。ご不明
 な点はお気軽にお尋ねください。

国民年金の未納の方に納付書が送付されます。

金融機関やコンビニで納付し
 てください。口座振替にすると、
 保険料の払い忘れを防止できま
 す。「口座振替納付申出書」を金
 融機関の窓口へ提出してください。
 申出書は役場年金係、金融
 機関にも備え付けてあります。
 国民年金保険料の納付が経済
 的に困難な場合、保険料の納付
 が「免除」または「猶予」される
 制度があります。この制度を利

用する事で、将来の年金受給権
 の確保だけでなく、万一の事故
 などにより障害を負ったときの
 障害基礎年金の受給資格を確保
 することができます。
1 免除(全額・一部免除)申請
 本人・配偶者・世帯主それぞれ
 の所得が一定額以下。
2 納付猶予申請
 五十歳未満の方で、本人、配偶
 者の所得が一定額以下。
**Q1. 自分の基礎年金番号の確
 認方法を教えてください。**
 基礎年金番号は次の書類でご
 確認ください。なお、個人情報
 保護のため、メールや電話では
 お答えすることができません。

- 1 青色の年金手帳
- 2 基礎年金番号通知書
- 3 国民年金保険料の口座振替額
通知書
- 4 年金保険料の納付書・領収書
- 5 年金証書
- 6 各種通知等(年金改定通知書・
年金振込通知書等)

右の書類で確認できない場合は、
 役場年金係・年金事務所でお尋
 ねください。
**Q2. 年金手帳を紛失したので
 すが再発行できますか。**
 年金手帳の再交付は、年金事務
 所・役場年金係に申出ください。
 鹿屋年金事務所
 ☎ 0994・42・5121

お知らせ

照葉樹の森イベント案内

照葉樹の森では自然を満喫でき
 るウォーキングや工作教室など
 のイベントを行います。ご家族
 やお友達とご参加ください。
1 工作教室(じぎやセンター)
 12月20日
**2 月例登山会(稲尾岳・西口往
 復)1月10日**
 ※参加費、応募期間などイベン
 トの詳細は、照葉樹の森ホーム
 ページをご覧ください。
 ※新型コロナウイルス感染症の
 影響で変更になる場合があります
 ですので、事前にホームページを
 ご確認ください。
問合せ 照葉樹の森管理事務所
 ☎ 080・6417・6518

ひとり親世帯へ臨時特別給付金

低所得のひとり親世帯につい
 て、新型コロナウイルス感染症
 の影響による子育て負担の増加
 や収入の減少に対する支援を行
 うため、臨時特別給付金を基本
 給付1世帯5万円、第2子以降
 1人につき3万円、追加給付1
 世帯5万円支給します。
支給対象者
 (基本給付)
1 令和2年6月分の児童扶養手

令和2年度 錦江町職員募集

一次試験日程 **1月24日** 午前9時から
令和3年
 試験会場 ▶ 錦江町役場 本庁3階

試験案内、申込書は総務課か支所住民生活課に設置しています **17時必着**

受付期間 ▶ **12月7日** ▶ **1月8日**

受験資格 ▶ 平成9年4月1日(24歳)～昭和55年4月2日(40歳)までに生まれた者 / 高等学校卒業以上 / 5年以上の職務経験
申込方法 ▶ 申込書に必要事項を記入し、下記提出先まで持参か郵送で提出してください。(様式は町ホームページ掲載)
提出先 ▶ 錦江町役場総務課 職員採用担当
 〒 893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元 963 番地
 ☎ 0994-22-0511 (内線 201)



虫歯のない5歳児と中学1年生表彰

虫歯のない5歳児20名と中学1年生
 32名の計52名が受賞しました。
 5歳児は歯が生え始めて3年間、
 虫歯にならなければ、それ以降の
 虫歯リスクが少ないと言われ、中学
 1年生は永久歯が生えそろう時期で
 あり、生え変わり期を守ることがで
 きたことを毎年表彰しています。



前田明美 歯科衛生士

受賞おめでとう

5歳児

- 赤塚 紗良
- 落司 匡祐
- 川口 蒼樹
- 中浜 心雪
- 中濱 怜依
- 福岡 咲那
- 松原 徳
- 大園 千颯
- 笑喜 海斗
- 笑喜 滯奈
- 鎌田 麗奈
- 竹内 亜蘭汰
- 石井 怜佳
- 上八重 耀一朗
- 水流 心愛
- 山下 颯太
- 池田 星咲
- 小梅枝 慶祐

中学1年生

- 袖山 朝陽
- 鶴園 仁玖 (計20名)
- 入船 瑛太
- 鶴瀬 希海
- 押領司 心美
- 黒瀬 恋佳
- 小園 花世
- 菅蒲 理心
- 菅蒲 鶴崎
- 鳥井ヶ 原陽菜
- 永山 杏心
- 平原 怜弥
- 宮脇 宏遥
- 山本 諒
- 石川 ひかる
- 磯口 青弥

上園 莓果

- 押領司 輝
- 岡元 美空
- 小牧 優衣
- 山王 海斗
- 篠山 琉綺
- 城下 雪乃
- 菅蒲 陸翔
- 土岩 明美
- 土岐 拓人
- 鳥越 敦史
- 永峯 綾乃
- 本釜 颯一
- 水口 理沙妃
- 川邊 咲太郎
- 鶴田 風児
- 堀内 悠成
- 石田 紬
- (計32名)

[YouTubeLive 配信対談番組] 毎週土曜 20時～21時
 本土最南端の映画監督山下大裕がゲストの生き様に迫ります

土曜対談

チャンネル登録お願いします！

《これまでのゲスト》過去配信全公開中！
 雑誌プロデューサー、俳優、移動シアター館長、ゲスト
 ハウス女将、写真家、カフェオーナー、映画監督、地域おこし
 協力隊、医療法人理事長、一般社団法人理事長、FMラジオ局
 代表取締役、映画プロデューサー、旅行会社代表取締役、映画館支配人、
 NPO法人理事長、高校教諭、就労支援企業 CEO、ガーデンプランナー。

広報きんこう有料広告募集

広報きんこうに掲載する有料広告を随時募集していま
 す。毎月第2木曜に発行される広報紙は、アイデア次
 第でさまざまな用途に利用可能! 錦江町ホームページ
 をご覧になるか政策企画課へお問い合わせください。

1枠(縦50mm×横87mm) 月額5,000円
 政策企画課 ☎ 22-3032

年間、無担保かつ延滞金なしで
 県税の納付を猶予できます。
対象者 新型コロナウィルス感
 染症の影響により、令和2年2
 月1日以降の任意の期間(1か
 月以上)において、事業等に係
 る収入が前年同期に比べて概ね
 20%以上減少しており、県税を
 一時に納付することが困難であ
 る場合

紙徴収の方法で納めるものを除
 く)
申請手続等
 手続には、納期限までに県への
 申請が必要
問合せ
 最寄りの地域振興局
企画展「変な標本」を開催
 県立博物館には13万点を超える
 標本が保管されています。収蔵
 庫にある標本の中から、「何こ
 れ!」と驚く珍しい標本や奇妙
 な標本を展示して、紹介します。
日時 12月19日(土)～2月21日(日)

場所 県立博物館本館
時間 午前9時～午後5時
入場料 無料
問合せ 鹿児島県立博物館
 ☎ 0999・223・6050
元旦「太陽とも走ろう」開催
 初日を仰ぎながらマイペースで
 ジョギング・ウォーキングを楽
 しませんか。今回は、コロナ
 ウイルス感染防止策を徹底して
 開催いたします。
日時 1月1日(日)
 午前7時～午前8時
 (開場・受付: 午前6時15分)

場所 白波スタジアム(県立鴨
 池陸上競技場)
内容 ジョギング・ウォーキン
 グなど(マスク着用)
参加費 無料
定員 先着1,000人程度
申込み 当日受付
問合せ 県総合体育センター
 ☎ 0999・255・0146

本県を訪れる方々を心のこもつ
 たおもてなしでお迎えするた
 め、県民運動に取り組む団体へ
 2023おもてなし隊」を募集
 しています。
対象となる活動例
 地域の清掃活動・花いっぱい運
 動・団体ダンス披露など
募集期間 11月2日(月)～令和5
 年8月31日(木)
 ※参加団体には登録証、両大会
 グッズを提供。詳しくはホーム
 ページをご覧ください。
問合せ 大会実行委員会
 ☎ 0999・286・2905

当の支給を受けている者
2 公的年金給付などを受けてい
 ることにより児童扶養手当の支
 給を受けていない者
 ※児童扶養手当に係る支給制限
 限度額を下回る者に限る
3 新型コロナウイルス感染症の
 影響を受けて家計が急変し、直
 近の収入が、児童扶養手当の対
 象となる水準に下がった者
 (追加給付)
 上記①、②の支給対象者のうち、
 新型コロナウイルス感染症の影

響を受けて家計が急変し、収入
 が大きく減少しているとの申し
 出があった者
問合せ ひとり親世帯臨時特別
 給付金コールセンター
 ☎ 0120・400・903

新型コロナウイルス感染症の影
 響により納税が困難な方へ

新型コロナウイルス感染症の影
 響により、事業等に係る収入に
 相当の減少があった方は、「徴
 収猶予の特例制度」により、1

実証運行 肝付町 ↔ 錦江町 ↔ 南大隅町

予約制 火・金曜日のみ運行

肝属温泉タクシー

運行期間

2020/12/1 火 ~
2022/3/31 木

運賃

無料

火・金曜日
のみ運行



みさきタクシー TEL 0994-22-0900

ご乗車の前日17時までにご予約が必要です

肝属温泉タクシー 時刻表

ネッピー館行き	高山温泉ドーム	高山バス停	宿利原地区 コミュニティセンター	錦江町役場	ネッピー館
	【乗○】	【乗○ 降×】	【乗○ 降○】	【乗× 降○】	【降○】
1便			9:25 見守りカー接続	9:45	9:55
3便	11:09	11:15	11:55 見守りカー接続	12:20	12:30
5便	13:44	13:50	14:30 見守りカー接続	14:55	15:05

高山温泉ドーム行き	ネッピー館	錦江町役場	宿利原地区 コミュニティセンター	高山バス停	高山温泉ドーム
	【乗○】	【乗○ 降×】	【乗○ 降○】	【乗× 降○】	【降○】
2便	10:00	10:10	10:30 見守りカー接続	10:55	11:05
4便	12:35	12:40	13:00 見守りカー接続	13:25	13:35

ヨロシマRUN SHIMARUN

2021年2月1日(月)~28日(日)にヨロシマへお島の方へ!

走って・食べて・遊んで
冬のヨロシマをお得に楽しもう

事前エントリーで特典付き! /

クーポン券 5,000円分 + SHIMA RUN Tシャツ + SHIMA RUN ゼッケン

エントリー期間: 2020年11月22日(日)~12月20日(日) エントリー料 5,000円/1人

①エントリー RUNNET 締切 2020年12月20日 / 郵便振替 締切 2020年12月14日

お申し込みは RUNNET ホームページもしくは郵便振替をご利用下さい。

②ヨロシマ島到着後、ヨロシマ島観光協会でゼッケン引き換え・記念品のお渡し /
クーポン券5,000円分のほか、参加費としてオリジナルTシャツ・ゼッケンを贈呈します。

③ご自身のペースでランニングをお楽しみ下さい

ランニングのタイミングは自由です。交通状況に留意して各自でお楽しみ下さい。

ヨロシマラン実行委員会事務局 鹿児島県大島郡与論町茶花 1418-1
TEL:0997-97-5123 <http://www.mimo.ne.jp/yoroshima/index.html>



写真左から▶「いけだ見守り隊」の志崎紀男隊長、「やどりはら見守り隊」の黒瀬正隊長

お知らせ

ヨロシマRUN 開催
新型コロナウイルスの影響で開催中止が決まったヨロシマRUNに代わり、与論島の魅力を発信する新たなイベントとして開催するランニングイベントが始まります。密を避けた新たな取り組みとして、与論島の絶景を眺めながら走って食べて遊べる。与論ならではのイベント。事前エントリーとなりますので、くわしくは実行委員会のホームページをご覧ください。

日時 2月1日(月)~28日(日)
エントリー締切 12月20日(日)

池田と宿利原の両「見守り隊」に感謝状が授与されました
いけだ見守り隊と、やどりはら見守り隊が錦江警察署から感謝状を授与されました。自主的、恒常的な防犯パトロールなどの活動が、地域の安全や安心、地域住民の防犯意識の啓発・醸成に繋がっていること、10年もの長きに渡る活動に対する感謝に対する受賞です。

「いけだ見守り隊」
志崎紀男隊長以下9名で錦江町池田地区を拠点として、小学校の登下校時の見守り、独居高齢者方訪問、青色回転灯を点灯した車輪によるパトロール等の防犯活動を実施されています。平成27年頃には、隊員の方が独居高齢者方の訪問活動中に居室内で倒れている高齢者を発見し、一命を取り止めた事案がありました。

「やどりはら見守り隊」
黒瀬正隊長以下8名で錦江町宿利原地区を拠点として、小学校の登下校時の見守り、独居高齢者宅訪問、青色回転灯を点灯した車輪によるパトロール等の防犯活動を実施されています。平成29年頃には、隊員の方々が地の利を生かした捜索活動により、認知症を有する行方不明高年齢者を山林内で発見して救出した事案がありました。

ヨロシマラン実行委員会
0997-97-5123

よみがえる「山ノ口遺跡」の世界

県立埋蔵文化財センターでは山ノ口遺跡をはじめ、全国的に知られているものの一部しか公開されていない河口氏が残した遺物や資料など(河口コレクション)を再整理する事業に取り組んでいます。出土品などを地元で公開し、活用することで、地元の人が自らの郷土の歴史や先人の歩みに触れ合うきっかけになればと考えています。今回は県立埋蔵文化財センター職員による解説も2回予定していますので、この機会にぜひご覧ください。

山ノ口遺跡▶大根占山ノ口の海岸線に沿った幅20m、長さ60mほどの範囲に、軽石を円形に並べた配石遺構を9か所発見。弥生時代中期後半の土器や軽石製品などが出土しました。昨年度、文化庁主催の全国巡回展にも出品されました。

展示期間 令和2年 12/19(土)~1/11(日)
令和3年

開館時間: 9:00~16:30 ※12/21、12/28~1/4、1/12は休館

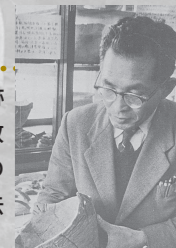
展示会場▶錦江町文化センター 1階

展示品の解説▶埋蔵文化財センター職員による解説

1 12/26(土) 10:00~14:00 / 2 1/6(土) 10:00~14:00

考古学者 河口 貞徳 (かわぐち・さだのり)

昭和20年代前半から鹿児島県内の多くの遺跡発掘調査を手がけ、それらの成果や論文を数多く発表してきた本県における考古学研究的先駆者のひとりであり、今日の発掘調査方法や土器型式等の礎を築きあげてきた考古学者。



材料（4人分）
 レンコン…………… 100g
 ごぼう…………… 100g
 鶏手羽先…………… 8本
 生しいたけ…………… 4枚
 しょうが薄切り…………… 3枚
 水…………… 1カップ
 酒…………… 大さじ2杯
 しょうゆ…………… 大さじ2杯
 酢…………… 大さじ1
 砂糖…………… 大さじ1



レンコンと手羽先のしょうが煮



レシピ

- ①ごぼうは皮をこそげて洗い、斜めに1cm幅で切る。レンコンは厚さ1cmの半月切りにして水にさらす。シイタケの石づきを取り除いて半分に切る。
- ②手羽先は関節部で2つに切り、鍋の底に並べる。
- ③手羽先の上に、レンコン、ごぼう、しいたけを乗せる。
- ④混ぜ合わせたAを入れ、しょうがを散らして中火にかける。煮立ったら弱火にして30分～35分ほど煮る。
- ⑤ごぼうが柔らかくなり火が通ったら、フタを取って中火にする。底から大きく混ぜながら煮汁をからめて完成。

ここがコツ！
 手羽先の肉の少ない先端部はダシが出るので一緒に煮る。

栄養士おすすめポイント

ビタミンCやポリフェノールが豊富なので、風邪やがん予防、動脈硬化などにも効果があります。食物繊維も多く、便秘解消にも大活躍。複数の穴から「見通しがきく」と言われる縁起物です。



錦江町産のレンコン

5年前から栽培が始まった「レンコン」ですが、県本土で栽培されているのは錦江町だけ。9月から収穫時期を迎え、来年2月頃まで収穫が続きます。水圧を利用して浮き上がらせる独特の収穫法。これから冬にかけて糖度を増していきます。JA田代支所敷地内の「よいやんせ田代市」でレンコンやレンコンパウダーを販売中です。

今回の食材提供 錦江レンコン部会 弓指 義洋 部会長

きんこう

kniko harvest festival of four seasons vol.7

四季の収穫祭

町内で採れる四季折々の食材を使った健康でおいしいレシピをご紹介します！農家さんからいただいた旬の食材や、体への効能などもお知らせします。

レンコンパウダーはみそ汁や飲み物にも◎



みんなで未来をつくろう

問合せ▶錦江町まち・ひと・「MIRAI」創生協議会
 ☎ 0994-25-1001

錦江町「MIRAI」づくりプロジェクト

錦江町ふるさと納税 プロモーション動画作成中

10月31日から2日間、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を運営する株式会社トラストバンク様にお越しいただき、本町のプロモーション動画の撮影を行っていただきました。

これは、10月5日に東京で開催された「ふるさとチョイスアワード2020」において、本町が実施しております「小児科/産婦人科オンライン事業」が、未来につながるまちづくりの自治体として「ベストインベストメント賞」を受賞した副賞として作成されるものです。

作成した動画は、ふるさとチョイス及び町ホームページ等で公開しますので、ぜひご覧ください。

本町ふるさと納税事業は、返礼品の豪華さやお得感ではなく、町の取組や町内事業者の商品に対する想いに共感してくださる支援者との関係を長期的に築いていくことを目的に運用しています。

なお、町内事業者や全国の支援者の皆さまのご協力により、11月末時点で1億円を超える寄附をいただいております。心より感謝申し上げます。



※ベストインベストメント賞▶ふるさと納税を投資的に活用し、未来につながるまちづくりを行っている「自治体」を表彰

★錦江町南国田舎ワーケーション★ ～今年度初めてのワーカー2名を受け入れ～

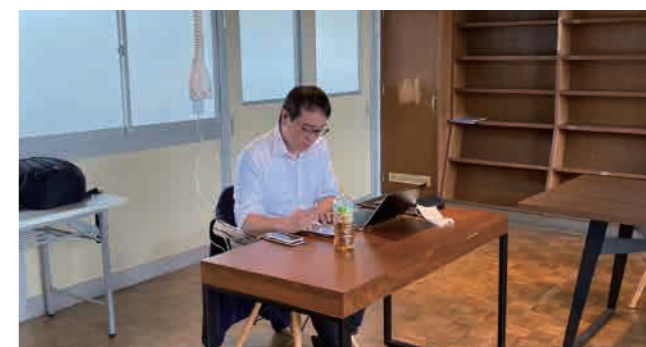
10月31日～11月3日で、東京から2名のワーケーションの受け入れを行いました。期間中は、町内巡りや地域活性化センター神川（旧神川中学校）でのテレワークのほか、神川海岸でのSUP体験や地域住民との交流会など、ワーク（仕事）もバケーション（余暇）もお楽しみいただけました。

参加したワーカーからは、「集中して業務に取り組めた」「景色が最高でいい環境で仕事できた」など感想をいただきました。

※ワーケーションとは：都市部を離れて自然環境豊かな地方に滞在しながら、仕事をテレワークで継続しつつ、余暇時間や休日も充実させられる新しい労働形態「ワーケーション（※ワークとバケーションを組み合わせた造語）」。



神川海岸でのSUP体験の様子



地域活性化センター神川でのワークの様子

錦江町フォトコンテスト

12月のお題は「今年の締めくくり」です。あっという間に2020年も残り1ヶ月となりました。今年やり残したこと、年末の家族の恒例行事などありますか？皆さんの投稿、お待ちしております。

▶応募方法 町ホームページで 1月のお題は「新年」
 ご確認ください（右記QRコード）

▶応募締切 **12月31日** まで
 ▶受賞作品発表 1月中旬予定



最優秀賞

sakura.sakura.jp 様

sakura.sakura.jp さまからのメッセージ
 錦江町田代へ移住募集！！たくさんの水、緑、自然の中で生きてみませんか、、、旦那さんが許せば、田代町大原に帰りたいです（^^）

10月のお題「秋といえば」

やまぶんブックニュース

図書室からのビッグでブックなお話です！

年末年始で読みたい本は12/27までに。休館情報をチェック！

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



[今月の表紙]

特集で取材させていただいた有馬芳子さん。表紙の予定ではなく、インタビューカットとして撮影させてもらった一枚です。標高が高い大原盤山ではイチョウが色づき、記念碑を眺める芳子さんの笑顔はすべてを包み込む温かさ…。本当に有難うございました。

県建設業協会大根占支部から避難所用品と図鑑寄付

大根占支部 桑原克幸 支部長



鹿児島県建設業協会大根占支部から、避難所用パーテーションと、町内6小学校に「土木のずかん」3種類を寄附しました。避難所運営や、学校教育教材として活用していきます。

編集後記

今月号は与論開拓団の盤山入植の歴史を特集させていただきました。きっかけは子どもたちが始めた与論との手紙交換。自分たちができることを考え、行動に移した姿を知ってもらいたかったからです。そこから与論町との姉妹盟約の歴史、開拓団の苦難に触れました。満州開拓、盤山入植の歴史を体験し、生きた声で伝えられる人はわずかです。先人が数々の苦難を乗り越えたからこそ今がある。前例のないコロナ禍。必ず乗り越えられると信じます(今村)



安心の365日・24時間受付

家族葬、自宅葬から一般葬まで

「もしも…」の時。すぐ、お電話ください。すぐ、お迎えに参ります。



錦江町馬場 2142 番地 1 (タイヨーさん隣)
Tel (0994) 28-3491 ・ Tel (0994) 24-4444

急募

肝属郡医師会立病院

看護師・准看護師(パート可)

▶夜勤手当支給▶調整手当支給

看護補助者(資格不要・パート可)

▶介護福祉士・ヘルパー2級資格取得者へは資格手当支給▶夜勤・早出・遅出手当支給▶調整手当支給

調理師・調理員(見習い可)

▶調理師資格取得者へは資格手当支給▶早出手当支給

調理補助(洗浄員 パート)

▶勤務時間・勤務形態については応相談

薬剤師(常勤・パート)

▶資格手当支給▶調整手当支給

※すべての常勤職種において入職6ヶ月後、赴任手当を支給します

図総務課庶務係 ☎0994-22-3111

いま話題のあの本

わたしが消える 著:佐野広実



軽い認知症の症状が現れ始めた元刑事の藤巻。ある日、娘が藤巻の元を訪れ、実習先の施設にいる老人の身元を調べてほしいと相談を持ちかけてくる。その老人もまた、認知症で意思疎通ができなくなっていた。藤巻は、老人の過去に隠された恐るべき真実に近づいていく。2020年の江戸川乱歩賞受賞作。

話題

いま話題の本を毎月ご紹介

図書司書補が厳選する今月の1冊

鬼人幻燈抄 明治編 徒花 著:中西モトオ



鬼から巫女を護衛する巫女守の甚太は、前作で衝撃的なラストを迎えた。時は流れ、時代は明治へ。近代化が進む明治の世は、武士という存在を置き去りにして進みつつあった。武士身分廃止に帯刀の禁止―。鬼退治を生業とする甚太はどう生き抜くのか。当館人気No.1の和風ファンタジーシリーズ第5巻。

文セ図

文化センター図書室

僕の神さま 著:芦沢 央



水谷くんは学校中のみんなから頼りにされる名探偵。僕たちはトラブルが起きると彼に相談する。だって水谷くんは「神さま」だから。夏休み前、僕と水谷くんはクラスの子から相談を受けるが、内容は意外なものだった―。小学生の日常で起きた「悲劇」が胸をえぐる、切なく残酷な連作ミステリー。

やま図

やまんなか図書室

今月の新着本



泣きたい私は猫をかぶる 著:岩佐 まもる



オールドタイムズ 著:本城雅人



鹿児島県の歴史入門 著:麓純雄



おとなになるのび太たちへ マンガ:藤子・F・不二雄



欲が出ました 著:ヨシタケシンスケ



宇宙に行くことは地球を知ること 著:野口聡一/矢野顕子

子どもたちにオススメの本



ほげちゃんとおともだち 作:やぎたみこ

絵本



鬼滅の刃 ノベライズ 原作・絵:吾峠呼世晴 著:松田朱夏

児童書

2020 / ヤフーニュースと本屋大賞が連携して運営する「ノンフィクション本屋大賞」が決定！

患者の最後の望みを叶えるため奮闘する、看取りのプロフェッショナルたち。その中のひとり、多くの患者を看取ってきた看護師が、すい臓がんに罹患した。著者は友人でもある看護師に寄り添い、在宅で死を迎える人と送る人たちの姿を描きだす。誰もがかならず迎える、自分や家族の終末期のあり方を考えさせてくれるノンフィクション。



大賞 エンド・オブ・ライフ 著:佐々涼子

年末年始の休館情報 /

文化センター図書室 12/28(日)～1/4(日)
やまんなか図書室 12/28(日)～1/5(日)
が休館日です

▶文化センター図書室 (大根占) ☎0994-22-0517 ▶やまんなか図書室 (田代) ☎0994-25-2511

▶開館時間:午前9時～午後5時まで(12時～13時閉館)▶休館日(文) 毎週月曜(祝日の場合は翌日休館)(や) 毎週火曜

※(文)=文化センター図書室 (や)=やまんなか図書室

くらしの情報

町営住宅 空き家情報

大根占地区 ▶ (12月1日現在)

- ・町営 京町団地…………… 3戸
- ・公営 神川団地…………… 1戸
- ・町営 池田旧教職員団地…………… 2戸

問合せ及び入居希望の方は本庁建設課までご連絡ください。

空き家バンク 登録情報

(12月1日現在)

地区	戸数	地区	戸数
城元	2戸	麓	2戸
馬場	3戸	上部	0戸
神川	1戸	大原	0戸
宿利原	0戸	川原	1戸
池田	2戸	花瀬	0戸

詳細情報は町ホームページをご覧ください
問合せ▶政策企画課 ☎ 22-3032

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
12月20日	長浜医院	22-0137
12月27日	じょうさいクリニック	24-2977
12月29日 ~1月3日	肝属郡医師会立病院	22-3111
1月10日	濱畑クリニック	25-2575
1月11日	肝属郡医師会立病院	22-3111
1月17日	藤崎クリニック	22-2238

諸事情により変更する場合があります。
ご利用の前にお問い合わせください。

最新の在宅当番医は肝属郡
医師会ホームページに掲載
(公財) 肝属郡医師会HP▶



人口の動き

2020年12月1日現在

		前月号比
人口	7,187人	(△12)
男	3,391人	(△9)
女	3,796人	(△3)
世帯数	3,763戸	(△2)

2020年11月1日~11月30日届出

転入・出生	18人
転出・死亡	30人

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。

お問い合わせ番号一覧

- ・保健福祉課…………… ☎ 0994-22-3044
- ・地域包括支援センター… ☎ 0994-22-3030
- ・鹿児島県司法書士会… ☎ 099-256-0335
- ・総務課…………… ☎ 0994-22-0511
- ・建設課…………… ☎ 0994-22-3033
- ・南大隅地区司法書士法律相談センター
…………… ☎ 0994-22-1315

子育て・各種教室

個 …時間帯を分けて個別で行います

内容	月日	場所	受付時間	問
乳児健診	12月23日☎	町総合交流センター	13:00~13:15	保健福祉課
母子相談・妊婦教室 個	12月24日☎	町総合交流センター	10:00~11:30	
3歳児健診	1月13日☎	町総合交流センター	13:00~13:15	
母子相談・ひよこルーム	1月14日☎	町総合交流センター	10:00~11:30	
ごっくん教室 個	1月15日☎	田代保健福祉センター	9:30~11:30	

※新型コロナの状況により健診以外は中止もしくは延期、内容を変更する場合があります
※ 12/11のマミー運動教室と、12/24のたんぼぼ教室は休みです。

相談

内容	月日	場所	時間	問合せ
無料法律相談	毎週月曜日	南大隅地区司法書士法律相談センター	13:00~16:00	鹿児島県司法書士会
行政相談・心配ごと相談	12月22日☎ 1月14日☎	田代保健福祉センター 役場本庁3階	9:00~12:00	総務課
いのちとくらしの巡回相談	1月8日☎	役場本庁1階 会議室 (住民税務課横)	13:00~16:00	保健福祉課

※行政相談・心配ごと相談は日程が変更になる場合があります。事前にご確認ください。

新型コロナ対策を踏まえた適切な受診「上手な医療のかかり方」

☑ 受診控えは健康リスクを高める可能性が

感染を恐れ医療機関の受診を控える傾向が強まっています。過度な受診控えは健康上のリスクを高めます。



☑ 持病の治療や予防接種など健康管理を

発熱や咳などの症状は新型コロナだけではなくありません。受診控えは手遅れになる危険性があります。



☑ 医療機関では感染防止対策を徹底

院内ガイドラインに基づいて徹底した感染予防対策を行っていますので安心して受診してください。



☑ 具合が悪いときは、かかりつけ医に相談

自己判断での受診控えは慢性疾患の症状悪化に繋がる危険も。まずはかかりつけ医に相談しましょう。



「コロナ禍でも医療機関で必要な受診を」 錦江町役場 保健福祉課 ☎ 22-3041



広報きんこう
2020年12月号

発行/錦江町役場
〒993-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地
TEL 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951



ホームページ/htp://www.town.kinko.lg.jp/
印刷/株式会社南大隅新生社印刷

